

第2次草津市協働のまちづくり推進計画の成果と課題(案)

・第2次草津市協働のまちづくり推進計画について、前回の委員会に引き続き評価を行います。

・本資料では、「市民」「まちづくり協議会」「基礎的コミュニティ」「市民公益活動団体」「教育機関」の施策展開について評価をします。

(※市民意識調査結果より)

主体	実績	課題
市民	<ul style="list-style-type: none"> ・市民主体のまちづくりが進んでいると思われる割合(※) 17.3% (R2) →23.5% (R5速報値) ・審議会公募委員比率 21% (R2) →21% (R5) ・審議会男女委員比率 39% (R2) →41% (R5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・協働の理念に基づく環境整備は整ったものの、各項目の上昇率は低調
まちづくり協議会	<p>地域の拠点としてまちづくりセンターの指定管理の実施ならびに地域まちづくり一括交付金・地域課題解決応援交付金による各学区まちづくり協議会による地域の特性を活かした取組の支援を行った。</p> <p><取組事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・志津学区：ぷらっと茶屋 ・老上学区：ワクワク！！おいかみチャレンジ ・山田学区：やまだメロンまつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・次代を担う人材の育成と確保 ・学区間の連携の不足 ・各学区に合った課題の解決と特性の活用に対する意識の差
基礎的コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会加入率 86.2% (R2) →83.1% (R5) ・町内会の活動に参加している方の割合(※) 45.9% (R2) →44.4% (R5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響による町内会未加入者や退会者の増加 ・役員のなり手不足
市民公益活動団体	<p>「ラウンドテーブル」を通し、市民活動団体同士や、市と市民活動団体の協働事業が実施された。</p> <p><取組事例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水辺の楽校（環境団体×子育て団体） ・子育て応援フェスタ（子育て団体×市） 	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の後継者不足 ・各団体の広報に関する支援 ・活動場所や活動費の確保
教育機関	<p>まちのジブンゴト"feel→do!"（立命館大学）による地域と学生によるまちの活性化支援や、コミュニティ事業団による学生と地域のマッチングイベントを通し、学生の地域への参画が活発化した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学生との連携事業の定着化 ・地域への愛着心の醸成